

品名：**カナリヤ**
液化石油ガス警報器
取扱説明書(保証書付)

「高圧ガス保安協会」検定合格品
型式：KTS-P140B (外部出力端子付)

- この警報器(**カナリヤ**)は、液化石油ガス(LPガス・プロパンガス)専用ガス警報器です。(以下、警報器と称します)都市ガスには、都市ガス用警報器をご使用ください。
- ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくご使用いただくとともに、ガス事故防止のために、ガスの取扱いには一層のご注意をお願いします。
- この説明書には保証書が付いていますので取付け後も大切に保管してください。

※この警報器をご使用になる際、付属の点検ガスで作動テストを行い、警報ブザー音が自分の耳で聞き取れるか必ず確認してください。

⚠ 警告

①この警報器は、不完全燃焼および酸素欠乏による中毒防止用ではありません。

②この警報器は、浴室では絶対にご使用にならないでください。(漏電、感電の恐れがあります)

●販売店名(連絡先)

(販売店の名称・連絡先・住所・電話・FAX等を記入してください)

発売元：**アズビル金門株式会社**
〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目24番1号
西新宿三井ビルディング

もくじ

◀警報器をご使用になる皆様へ▶ (頁)

- ① 安全に正しくお使いいただくために 1
- ② 安全のために必ずお守りください 2~4
 - A：ガスもれにより警報ブザーが鳴ったときはあわてず次の処置をしてください 2
- B：ご使用上の注意事項 3・4
- C：殺虫剤やペンキなどで警報ブザーが鳴った場合 4
- ③ 警報器の取扱い方法 5
- ④ 警報器の点検方法 6
- ⑤ 交換期限 7
- ⑥ アフターサービスについて 7
- ⑦ 警報器のお手入れ方法 8
- ⑧ 警報表示 9

◀販売店及び警報器をご使用になる皆様へ▶

- ⑨ 各部の名称と働き 10
- ⑩ 仕様・付属品 11・12
- ⑪ 取付位置 12・13
- ⑫ 取付方法 14・15
- ⑬ 外部機器との接続方法 16・17
- ⑭ 接続できる外部機器(型式) 17
- ⑮ 簡易点検 18
- ⑯ 保証書・警告表示ステッカーへ貴店名の記入 19
- ⑰ お客様への説明 19
- ⑱ 保管及び廃棄について 19
- 製品サポートセンター連絡先 20

◀警報器をご使用になる皆様へ▶

① 安全に正しくお使いいただくために

警報器を正しくお使いいただくため、またお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書にはいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表 示	意 味
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気禁止
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

② 安全のために必ずお守りください

A：ガスもれにより警報ブザーが鳴ったときは、あわてず次の処置をしてください

⚠ 危険

火花などにより爆発の恐れがありますので次のことは絶対にしないでください。

① マッチ、ライターなど火気は使用しない。

火気禁止

② 電気製品、換気扇、扇風機などのスイッチに絶対触れない。

触れるな

③ 電源プラグの抜き差しはしない。

禁止

①まず、火を消してガス栓(元栓)を閉めてください。① 閉める

②ドアや窓を静かに開けて自然換気をしてください。もれたガスは空気より重いので、室内の下の方にたまっていきますので、空気が流れるようにドアや窓を開けてください。① 自然換気する

③ガスがなくなれば、警報ブザーは自動的に鳴りやみますので、鳴りやんでからガスもれの箇所を点検してください。(注) ガスもれの原因として、点火ミス、立ち消え、器具栓が完全に閉まっていないことや、ゴム管のひび割れ等が考えられます。① 調べる

④警報ブザーが鳴りやまないとき、または、警報ブザーが鳴りやんでもガスもれ箇所がわからないときは、ただちに販売店に連絡してください。① 連絡する

B：ご使用上の注意事項

⚠ 警告 ①通電中の電源コードは切断しないでください。また電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、はさみ込んだりしないでください。(感電する恐れがあります) ②予備コンセントにビンや針金などの金属物や、異物を入れないでください。(感電する恐れがあります) ※コンセントカバーを使用することにより、思いがけない事故による感電やショートなどを防いでくれます。(誤飲する恐れのある場合は使用しないこと) ③警報器以外の電気製品の電源を同じコンセントからとる場合は、警報器の電源プラグの予備コンセント(アドオンプラグ)をご利用ください。ただし、接続できる電気製品の消費電力は、AC100Vで1490W以下です。1490Wを超える電源プラグ及び電源コードが焼損し、火災発生の恐れがあります。また、接続した電気製品の電源プラグが確実に差し込まれていない場合も、発熱し火災の原因になります。※ショートコード(長さ約35cm)には予備コンセントはありません。 ④警報器の電源プラグは常に通電しているAC100V専用コンセントに接続し、電源プラグを抜かないでください。(抜くとガスがもれていても警報しません) ⑤警報器は絶対に分解改造しないでください。また、落下させたり衝撃を与えるような取扱いしないでください。(故障の原因となります)	① 禁止 ② 禁止 ※コンセントカバー ③ 禁止 警報器のアドオンプラグ (他の電気製品(1490W以下)) ④ 禁止 確実に差し込む ⑤ 禁止 ⑥ 分解禁止
---	--

⑥警報器の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。(警報しない場合があります)	① 禁止
⑦警報器の取付位置を移動させないでください。取付位置を変える必要が生じた場合は、販売店に依頼してください。	② 移動禁止

⚠ 注意

①警告表示ステッカー「警報器が鳴ったら」をよく読みのうえ、警告表示ステッカーは必ず目につく場所に貼ってください。また、警告表示ステッカーに緊急時の連絡先の名称(販売店名など)・電話番号が記入されているか確かめてください。

②警報器の交換期限が過ぎているか確認してください。交換期限が過ぎたものは保証致しかねますので、必ず新しい警報器にお取り替えください。
(交換期限は西暦で表示しております)

① 必ず行う

必ず行う

① 必ず行う

必ず行う

C：殺虫剤やペンキなどで警報ブザーが鳴った場合

⚠ 注意

ガスもれ以外でも次のような場合、警報ブザーが鳴ることがありますが、すぐ鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。(不具合の原因となりますので、ドアや窓を開け、自然換気を十分に行ってください)

①殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用したとき

②シンナー、ペンキなど可燃性の溶剤や塗料を警報器の近くで使用したとき

③ミリン、しょう油、ワイン、酒などの濃い蒸気がかかったとき

④濃厚なタバコの煙などがかかったとき

液化石油ガス用ガス警報器

保 証 書

品名 **カナリヤ** 型式 KTS-P140B

このたびはガス警報器をお求めいただき誠にありがとうございました。この製品は高圧ガス保安協会検定に合格したものです。従って正常な使用状態では故障の心配はありませんが、保証期間中万一異常を生じた場合は速やかに販売店に連絡し、本書を提示してください。次の要領で下記の者が点検または交換いたします。
・保証期間 警報器本体正面の交換期限表示部に記載された期限内
・保証適用 取扱説明書に基づく正常な使用状態で製造上の責任による故障の場合は無償で交換します。
・保証適用除外 裏面に記載してある事項の場合※
・保守点検 警報器の異常等のお申出がありました際は無償で次の保守点検を行います。ただし、集中監視型警報器については別途保守契約によります。
(1)標準点検ガス又は点検具(チェッカー)を使用しての作動テスト
(2)誤報発生の有無の確認(聴取による)
(3)設置場所の適否についての確認

(実施者) 販売店

〒 TEL (販売店は必ず記入してください)

(保証者) 発売元

アズビル金門株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目24番1号
西新宿三井ビルディング
QA9P2798 TOKIWA 2026.4.1000

③ 警報器の取扱い方法

- ①電源プラグをコンセントに差し込む。表示ランプ(赤)が点滅している間(約40秒間)は、警報器が作動状態に入る準備タイムです。この40秒間は、ガスがかかった時も警報ブザーは鳴りません。(停電復帰時も同様です)
- ②約40秒後表示ランプ(赤)点滅が点灯に変わり、常時ガスもれ検知可能な状態となります。※簡易点検についてはP18を参照ください。
- ③ガスもれを検知すると、表示ランプ(赤)が点滅に変わり、警報ブザーが鳴ります。※ガスがなくなると、警報ブザーが鳴りやんで②の状態に戻ります。
- ④警報器が戸外ブザー・集中監視盤・遮断弁操作器・ACUシステムなどに接続されている場合、警報ブザーが鳴ると同時に信号(6V→12V)を出力します。(戸外ブザー・集中監視盤・遮断弁操作器・ACUシステムなどの取扱いについては、販売店へ問い合わせるか各機器の取扱説明書をご覧ください)(有電圧出力)
- ⑤マイコンメーターと接続されている場合警報ブザーが約1分間連続して鳴ると、マイコンメーター遮断信号を出力します。ガスを遮断すると、マイコンガスメーターの表示ランプ(赤)が点滅または、ⓐの表示が点灯します。ⓐ警報表示を参照してください。(フォトカプラ・オープンコレクタ出力)

※停電時はガスもれを検知しません。
※警報器本体は多少暖かくなりますが、異常ではありません。
※日常、警報器が作動状態にあることを示す表示ランプ(赤)が点灯していることを確認してください。

④ 警報器の点検方法

- 次の方法で月1回程度点検してください。
- ①表示ランプ(赤)が点灯していることを確かめてください。
 - ②付属の点検ガスのキャップを開け、先端を警報器の点検口に当ててください。
 - ③点検ガスの容器を2～3回指で強くつまんでガスを吹きつけてください。
 - ④表示ランプ(赤)が点滅に変わり、警報ブザーが鳴ります。点検ガスの吹きかけをやめガスがなくなると表示ランプ(赤)の点滅が点灯に変わり、警報ブザーも鳴りやみます。
 - ⑤点検ガスを吹きつけても、警報ブザーが鳴らないなどのときは、⑥アフターサービスについてをお読みください。
 - ⑥点検ガスは蒸発しやすいので、使用後は点検ガスのキャップをしっかり閉めてください。
 - ⑦点検ガスを警報器本体の近くの目に付きやすいところに保管してください。
- ※販売店は2年に1回点検してください。

⚠ 注意

① 禁止 ①付属の点検ガス以外は、絶対に使用しないでください。

① 必ず行う ②小さなお子様のいるご家庭では、点検ガスは、お子様の手の届かないところ、また直射日光、高温、火気をさけて保管してください。
・点検ガスが目に入った場合はすぐで目を洗い、異常を感じた場合は医師の指示を受けてください。
・誤って、飲み込んだ場合はすぐに医師の指示を受けてください。
・点検ガス容器内の固形物(青色)の成分は次の通りです。(毒性はありません)
{ 固形エチルアルコール……86%以上
エチルシリケート……約10%
水分、その他……約4%
着色剤……フタロシアニンブルー } 1本当りの量は、約3gです。

③点検ガスがなくなりましたら、販売店でお買求めください。

⑤ 交換期限

この警報器の交換期限は、本体正面の「交換期限表示部」に記載されています。交換期限が過ぎたものは保証いたしかねますので、必ず新しい警報器とお取替ください。

●交換期限表示部の見方
交換期限表示部の記載例(西暦2030年までの例)

交換期限(西暦)の年
2030年

※交換期限の表示は、西暦で記載してあります。

⑥ アフターサービスについて

①点検を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、次の点検と処置をしていただき、なお異常があるときは販売店にお申しつけください。

症 状	原 因	処 置
表示ランプ(赤)が点灯していない	・電源プラグがはずれている ・停電	電源プラグをコンセントに差し込む
点検ガスで警報ブザーが鳴らない	・電源ブレーカーが切れている ・点検口を間違えている ・点検ガス容器内に固形物(青色)がない	電源ブレーカーを入れる 正しい位置で点検 新しい点検ガスを販売店で買い求める
ガスもれの様子がないのに警報ブザーが鳴った	・近くでスプレー、殺虫剤、ペンキ、シンナーなどを使用 ・酒、みりんなどの濃い蒸気がかかった ・濃厚なタバコの煙などがかかった	ドアや窓を開け自然換気する

②万一異常が生じた場合は、速やかに販売店に連絡し、添付の保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づき販売店で点検または交換いたします。

⑦ 警報器のお手入れ方法

① 必ず行う お手入れする前に販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

①お手入れの際は、必ず電源プラグをかわいた手で持ちコンセントから抜いてください。ぬれた手で抜き差ししないでください。(感電やけがの恐れがあります)

②電源プラグの刃および刃の取り付け面のゴミやホコリをかわいた布でよくふいてください。トラッキング現象により火災の原因になります。(トラッキングとは、プラグの刃の間にたまったゴミやホコリが長い間に炭化し、通電・発火する現象です)

① 抜く

① 必ず行う

⚠ 注意

③警報器の表面が汚れた場合、水または石けん水を含ませた布をよく絞ってからふきとってください。ふき終わったら電源プラグを入れ、④警報器の点検方法にしたがって動作の確認をしてください。(内部に水が浸入しないよう注意してください)
※中性洗剤を使ったときは、しばらく警報ブザーが鳴りやまないときがあります。

④ 必ず行う

① 禁止

② 禁止

⑧ 警報表示

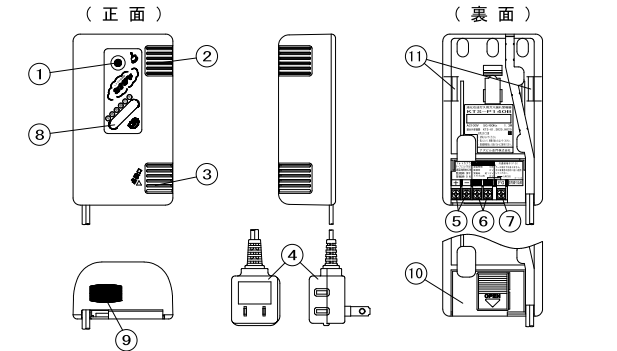
この警報機は、アンサー出力が有るマイコンメーター[※]と接続している場合、ガスもれを検知するとマイコンメーターでガスを遮断し、状態に応じて次のような警報表示をします。ただし、マイコンメーターと接続していない場合は、ガスもれ時のみ警報ブザーが鳴ります。
※アンサー出力が有るマイコンメーターとはマイコンメーターの状態を警報器に知らせる機能を持ったメーターのことです。

状 態	警 報 器 表示ランプ (赤)	警 報 器 警 報 ブ ザ ー	マイコンメーター表示
作動状態	点 灯	—	—
ガスもれ時		「ビー」「ビー」「ビー」(連続)	—
マイコンメーターガス遮断予告		「ピッ」間欠音 (5秒以上の間隔)	—
マイコンメーターガス遮断中		「ピッ」「ピッ」 間欠音 (約10秒間隔)	ⓑ Ⓒ ガス止 マイコンメーター
マイコンメーターガス安全確認中		「ピッ」「ピッ」「ピッ」 間欠音 (約5秒間隔で1～2分間隔)	ⓑ Ⓒ マイコンメーター
マイコンメーターガス使用可		「ビー」 間欠音 (3回終了)	—

●両灯(警報ブザー音と連動)
○点灯
注)マイコンメーターのガス遮断(ガス止)の復帰方法や取扱いについては、販売店へ問い合わせるかマイコンメーターの取扱説明書・操作タグをご覧ください。

◀販売店及び警報器をご使用になる皆様へ▶

9 各部の名称と働き



- ①表示ランプ(赤)……電源を入れると点滅します。約40秒後に点灯が変わります。ガスを検知しガス濃度が警報設定値に達すると点滅します。
- ②警報ブザー部……ガスを検知しガス濃度が警報設定値に達すると「ピーピーピー」とブザー音が鳴ります。
- ③ガス検知部……ガスを検知しガス濃度が警報設定値に達すると「ピーピーピー」とブザー音が鳴ります。
- ④電源プラグ……予備コンセント(アドオンプラグ)はAC100Vで消費電力1490W以下の電気製品に使用できます。※ショートコード(長さ約35cm)には予備コンセントはありません。
- ⑤外部出力端子1……マイコンメーター等と接続するときに使用します。(フォトカプラ・オープンコレクタ出力)
- ⑥外部出力端子2……戸外ブザー・集中監視盤・遮断弁操作器・ACUシステム等と接続するときに使用します。(有電圧出力)
- ⑦共通線端子(FG)……マイコンメーター等のFG端子に接続するときに使用します。
- ⑧交換期限表示部……交換期限が記載されています。
- ⑨検定合格証……高圧ガス保安協会の合格シールです。
- ⑩端子カバー……出力端子を保護します。
- ⑪取付金具引掛け部……取付金具のフックを引掛ける溝孔です。
- ※警報設定値：液化石油ガス(LPガス・プロパンガス)の爆発下限濃度の1/100以上1/4以下です。
※爆発下限濃度：ガスが空气中に混ざり熱や火によって爆発する最小のガス濃度のことです。

— 10 —

13 外部機器との接続方法

この警報器の外部出力には、フォトカプラ・オープンコレクタ出力と有電圧出力があり同時に使用することができます。フォトカプラ・オープンコレクタ出力はマイコンメーターと接続することにより、警報器の警報ブザーが連続して約1分間鳴るとON信号を出力し、マイコンメーターでガスを遮断します。有電圧出力は戸外ブザー・集中監視盤・遮断弁操作器・ACUシステムなどに接続することができ、警報器の警報ブザーが鳴ると同時に信号(6V→12V)を出力します。

これらの外部出力を利用できる外部機器は●接続できる外部機器(型式)を参照してください。また、ご利用にならなくても警報器単体で使用できます。

危険

雷が発生しているときは、結線工事をしないでください。(感電する恐れがあります)

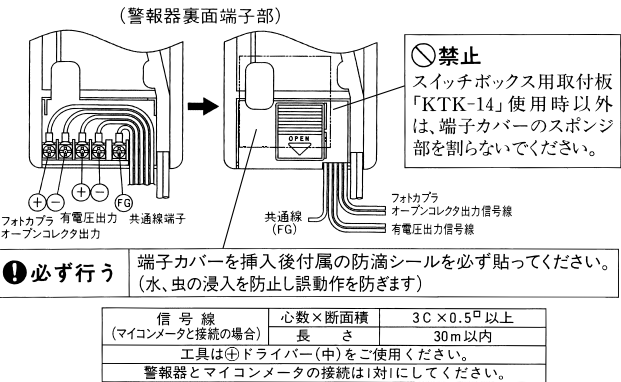
注意

- ①有電圧出力をマイコンメーターの「ケイホウ」端子に直接接続しないでください。マイコンメーターの「ケイホウ」は無電圧入力となっており、マイコンメーターによっては遮断することがあります。
- ②ACUシステムに接続する場合、付属の短絡板で警報器の共通線端子(FG)と有電圧出力の○端子を接続してください。
- ③共通線端子(FG)は、システムにより使用方法が異なりますので、ガス事業者と充分打合せのうえ、使用してください。
- ④共通線端子(FG)はアース接地用端子ではありません。
- 禁止 大地接地はしないでください。
- ⑤外部出力端子には極性(+、-)がありますので、注意して確実に接続してください。
- ⑥端子ネジの締めすぎに注意してください。
- ⑦別の種類端子ネジは使用しないでください。

— 16 —

10 仕様・付属品

仕 様			
型 式	KTS-P140B		
検 知 対 象	LPガス専用		
警 報 濃 度	爆発下限界濃度（LEL）の1/100以上 1/4以下		
警 報 方 式	即時警報型自動復帰式		
警報音・音量・表示	電子ブザー断続鳴動 70dB/m以上 表示ランプ(赤)即時点滅		
応 答 時 間	30秒以内		
通電初期警報防止回路の作動時間	電源通電後及び停電復帰後約40秒間 表示ランプ(赤)点滅		
外 部 入 力	アンサー出力が有るマイコンメーターと接続することにより遮断状態等を警報表示		
		フォトカプラ オープンコレクタ出力	有電圧出力
	遅 延 時 間	約42秒	0 秒
	監視時（通常時）	OFF	DC6V
外 部 出 力	警 報 時	ON	DC12V
	電 源 断 時	OFF	DC0V
	共通線端子（FG）付		
検 知 方 式	接触燃焼式		
電 源	AC100V±10%、50/60Hz共用		
消 費 電 力	約1.3W（監視時・警報時）		
使 用 温 度	－10～＋40℃（結露しないこと）		
外 形 寸 法	高さ 120× 幅 70× 奥行 40（mm）（突起物を除く）		
質 量 （ 重 量 ）	約260g		
電 源 コ ー ド	長さ約2.5m（予備コンセント付プラグ） または約35cm（予備コンセントプラグなし）		

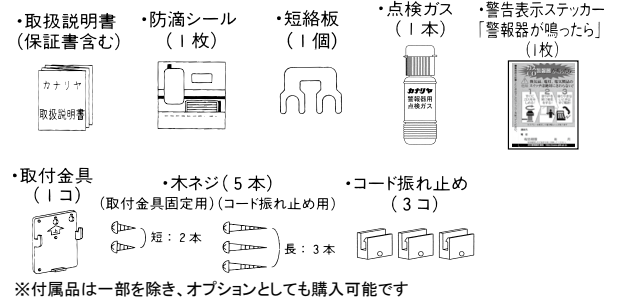


14 接続できる外部機器(型式)

1. マイコンメーター
- SK25シリーズ ●SBKシリーズ ●EKシリーズ
 - (NDS-)KLシリーズ(マイコンメーターではございませんが接続可能)
2. 遮断弁操作器
- VAC-300PA・310PA

— 17 —

付 属 品

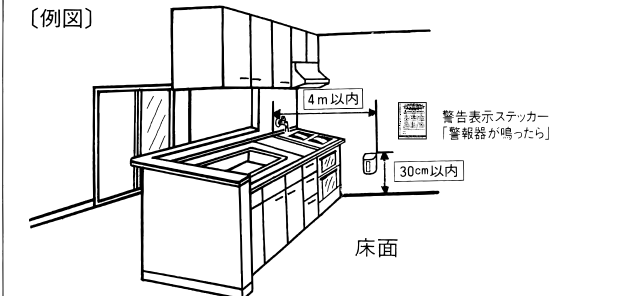


※付属品は一部を除き、オプションとしても購入可能です

11 取付位置 (取付位置の選定は販売店におまかせください)

注意

- ①LPガス(プロパンガス)は空気より重く、下の方にたまりますので、床面から警報器の上面まで30cm以内の高さに取付けてください。
- ②ガスもれを検知したい部屋の中で最も遠いところのガス器具やガス栓(元栓)より水平距離で4m以内の場所に取付けてください。



— 12 —

注意

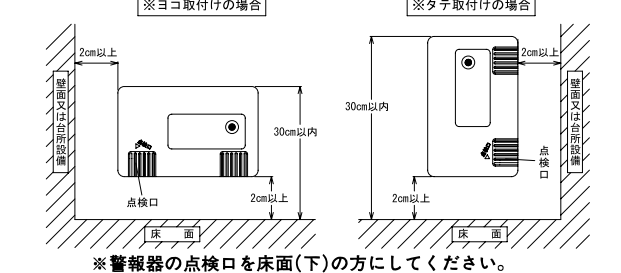
- ③警報器は次のようなところに取付けないでください。警報しない原因や、故障の原因になります。

- 1 ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ ○禁止
- 2 浴室内や水のかかる場所や、水滴のつくところ ○禁止
- 3 カーテンウォール等で仕切られるところ ○禁止
- 4 振動、衝撃のはげしいところ ○禁止
- 5 電源がON/OFFされるところ(例：ヒルなどの湯沸きで、夜間電源を切るところ) ○禁止
- 6 温度が-10℃以下、または、40℃以上になるところ ○禁止
- 7 台所設備等でさえぎられるところ ○禁止
- 8 台所で水や煮汁、油がかかるところ ○禁止

— 13 —

12 取付方法 (取付けは販売店におまかせください)

この警報器は、取付場所に応じてタテ、ヨコどちらでも取付けられます。①①取付位置の①～③をよくお読みのうえ床面及び壁面又は台所設備から下図の距離に取付けできる場所を選定してください。



- ②既存の取付金具を使用する場合
取付金具が腐食していないか、ネジにゆるみなどがなければ確認してください。
- ③同梱の取付金具を使用する場合
(1)取付場所の壁面の材質、強度及びAC100Vのコンセント位置を確認してください。
※壁面の材質がタイル、コンクリートなどの場合には、カールプラグが必要です。
※JIS C8340の1ヶ用スイッチボックスに取付ける場合には、オプションの専用取付板「KTK-14」が必要です。
- (2)取付金具を同梱の木ネジ(短：2本)で壁面に確実に取付けてください。
※取付工具は④ドライバー(中)をご使用ください。

- 禁止 取付金具は両面テープで取付けないでください。(落下防止のため)
- 禁止 警報器を床に置かないでください。(水等がかかった場合、故障の原因となります)

— 14 —

製品サポートセンター連絡先

この警報器について、お気付きの点や不明の点がありましたらお買求めの販売店または、製品サポートセンターまでご連絡ください。

azbil アズビル金門株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目24番1号 西新宿三井ビルディング
URL: <https://ak.azbil.com>

製品の仕様・技術的に関するお問い合わせ

製品サポートセンター 0800-222-3322 (通話無料)
受付時間：10:00～12:00 13:00～17:00
(土曜、日曜、祝日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)

全国支店営業所一覧

北海道支店	東北支店	青森営業所
北東北営業所	福島営業所	北関東支店
新潟営業所	長野営業所	さいたま支店
東京支社	千葉営業所	神奈川営業所
静岡営業所	名古屋支店	北陸営業所
大阪支店	中四国支店	岡山営業所
四国営業所	九州支店	鹿児島営業所
沖縄営業所		

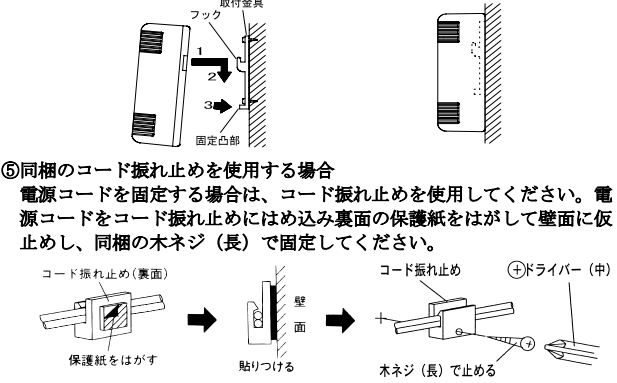
18 保管及び廃棄について

販売店の方は、次の事項を必ず行ってください。

- ①保管について
- ・室温-10～+40℃で湿気の少ないところ。
 - ・直接、日光の当たらないところ。
 - ・保管期間は6ヶ月以内としてください。
- ②廃棄について
- ・産業廃棄物として処理してください。

— 19 —

- ④警報器の裏面にある取付金具掛け部を取付金具のフックに合わせて下方に押し下げ、さらに取付金具下部の固定凸部に警報器を押しつけて外れないことを確認してください。



警告

延長コードに電源プラグを接続する場合、延長コードのプラグおよび電源プラグに水がかからないようにしてください。
(火災につながる可能性があります)

電源コードを傷ついたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものを載せたり引っ張ったり、無理に曲げたりすると、電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

注意

ステッフルまたは、釘などは使用しないでください。
(電気設備技術基準で禁止されています)

— 15 —

※保証適用除外

この製品は保証期間内でも次のような場合、交換は有償となります。

- (1)使用者の故意または、不注意によって生じた故障または損傷
(2)火災、天災、異常電圧、異常温度、異常雰囲気等の不可抗力による故障または損傷
(3)屋外、高温多湿等著しく不適当な場所および浴室に取付けた場合
(4)液化石油ガス以外のガス、水や煮こぼれ、油等の液体、動植物による故障または損傷
(5)その他使用上の誤り、分解、改造されたもの、衝撃等による故障または損傷
(6)本書の提示がない場合 ただし、本書は日本国内のみ有効です
(7)本書に、販売店名の記入のない場合
(8)その他製造業者の責任によらない汚損、故障または損傷
(9)高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合

※お願い

- (1)警報器の作動確認は、付属の点検ガスで点検してください。
(2)本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
(3)交換期限を過ぎたものは保証いたしません。警報器は安全を守るためのものですので、必ず新しいものとお取り替えください。

この保証書は、お客様の民法又は商法上の権利を制限するものではありません。また、警報器についてご不明の場合は、お求めの販売店、または発売元にお問い合わせください。

お客様	お名前	_____
	〒□□□-□□□□	_____
	ご住所	_____
	電 話	_____

KTS-P140B

— 20 —